



散歩感覚で自転車を走らせる散走をご存知でしょうか。歴史や文化に触れたり、食を楽しんだりしながら、散歩するように街を巡る自転車の楽しみ方で、自転車があれば誰でも気軽に始められます。今回は市内にお住まいの方に実際に散走を体験してもらいました。まちかど蔵「大徳」をスタートし、まちなか散走に出発です。



## まちかど蔵「大徳」

ここではレンタサイクルを貸し出しています。シティサイクルはもちろん本格的なクロスバイクもあり、無料でヘルメットをレンタルできるので、手ぶらで訪れて気軽に散走に繰り出せます。今回はクロスバイクを選んで散走スタート。

## 等覚寺

江戸情緒を感じる街並みの中城通りを抜けると、ほどなくして最初の目的地に到着。国指定重要文化財の銅鐘など境内を見学した後は、再び自転車に乗って次の目的地を目指します。



## 上高津貝塚ふるさと歴史の広場

等覚寺から桜川を越えペダルを漕ぐこと約20分、目的地に到着。考古資料館や実際の貝塚、復元された竪穴式住居など文化財を探索しました。その後、次の目的地に向かうため広場奥の林道を抜け、筑波山を望みながら市街地を目指しました。





## 土浦市立博物館

「あ、こんなところに綺麗なイチョウ！」車に乗っていると見逃してしまう景色も、自転車では見つけることができます。隠れた絶景を探しているうちに次の目的地の市立博物館に到着。土浦の歴史を学ぶことができる同館では大名土屋家の刀剣や茶道具を見学しました。



## 亀城公園

博物館の次は隣接する亀城公園を散策。美しい紅葉を楽しみました。同公園は桜の名所としても知られていますので、春に散走する際にもオススメのスポットです。

## まちかど蔵「野村」

最終目的地のまちかど蔵に戻ってきました。レンタサイクルを返却したら約2時間の散走は終了、心地のいい疲労を感じます。散走のあとは、明治時代に造られたレンガ蔵を改装した喫茶「蔵」でランチ。レトロな雰囲気漂うなか、名物ツェッペリンカレーを食べながら散走の余韻に浸りました。



## 今回のコース

今回走ったコースは、結城市、筑西市、桜川市、土浦市のサイクリングコースを紹介している「ちやりさんぽ」のコースを参考にしました。



- まちかど蔵「大徳」
- ▼
- 等覚寺
- ▼
- 上高津貝塚  
ふるさと歴史の広場
- ▼
- 土浦市立博物館
- ▼
- 亀城公園
- ▼
- まちかど蔵「野村」

## 散走体験を終えて

いつもは車で移動することが多い土浦のまちなかですが、自転車だといつもとは違う景色に見えてとても新鮮でした。土浦にはまだまだいいところがあると再発見できたのも良かったです。天気も良い日で、とても気持ちよく走れましたし、良い運動にもなり、あっという間の2時間でした。また自転車でもちなかを走ってみようと思います。

今回散走を体験した海老原照一さん、悦子さんご夫婦 ▶

